

R7 学校評価アンケート 職員まとめ

(24 名回答)

番号	4:十分達成 3:おおむね達成 2:やや不十分 1:不十分 (注) 割合は小数第一位を四捨五入してあります。	割合(%)				総合判定	前年比
		4	3	2	1		
		◎ = 80%以上 ○ = 79~60% △ = 59~30% × = 29%以下					
1	各部・各係との連携を深め、円滑な校務運営が図られている。	33	63	1	0	◎	→
2	日頃から業務の改善が行われ、働き方改革につながっている。	17	67	17	0	◎	→
3	SDGsに対する取組がなされている。	29	46	25	0	○	→
4	生徒募集を意識して、学校活性化の取組を積極的に展開している。	33	63	4	0	◎	→
5	習熟度・少人数指導や放課後補習等が、学習成果につながっている。	17	63	21	0	○	↘
6	生徒の実態に合った教育課程の編成が図られている。	21	63	17	0	◎	→
7	授業改善に向けて、ICT機器の活用が進んでいる。	8	71	21	0	○	↘
8	個々の生徒との信頼関係構築のために、日常的な言葉かけやカウンセリングマインドを意識した対応をしている。	67	29	4	0	◎	→
9	生徒の意識を改善につながる声かけなど、規範意識をもたせるような指導をしている。	25	67	8	0	◎	→
10	進路目標を持たせ、その実現のために具体的な取組をしている。	25	75	0	0	◎	→
11	事業所訪問・説明会等への参加や公共職業安定所との連携が適切に図られている。	25	75	0	0	◎	→
12	生徒への安全教育(防火・防災訓練や避難訓練、原付実技講習会等)を適切に行っている。	29	71	0	0	◎	→
13	人権同和教育をはじめ、生徒一人一人を大切に、悩みや困りごとを話しやすい教育相談体制をとっている。	46	50	0	0	◎	→
14	清掃作業等の美化活動が推進され、学校環境の整備が良くなされている。	42	50	8	0	◎	→
15	生徒の情報など、情報の共有を適切に行っている。	38	58	4	0	◎	→
16	共通理解のもと、チーム学校として取り組んでいる。	29	58	13	0	◎	→

【分析】

前年度に比べて、変化があった項目としては、項目5番の「習熟度・少人数指導や放課後補習等が、学習成果につながっている。」と項目7番の「授業改善に向けて、ICT機器の活用が進んでいる。」の2点についてやや評価が低くなったところである。全体的に見て大きな変化があった項目は特にない。今年度は前年度と同じ質問事項であったので比べやすく、概ねどの分野においても評価は良好であったと思われる。

